



土浦まちかど蔵 「大徳」「野村」

江戸時代より商業の中心として栄えた中城通り(水戸街道)に残る商家「大徳」「野村」。かつての雰囲気を残した改修を経て、土浦市の情報発信基地、市民や利用される方々の交流の場として生まれ変わりました。



土浦まちかど蔵「大徳」

土浦市の中心地には永享年間(1429~40、室町時代)に築城された土浦城(通称、亀城)があります。この城は桜川や霞ヶ浦の水を引き入れた五重の堀をめぐらせた平城で、江戸時代に城主となった土屋氏が明治維新まで11代にわたって治めました。

この時期交通網の整備が進み、江戸と水戸を結ぶ水戸街道が通りました。また霞ヶ浦・北浦を経て利根川、江戸湾に至る水路が発達し、年貢米や醤油などを江戸へ運んでいました。水陸交通の要所であった土浦では商業が発達、多くの商家が建ち並び商都として発展していきました。その名残が今でも市のそこかしこに残っています。

土浦市では、それらの歴史ある建物や街並みなどを有機的につなぐ景観づくりが始まっています。その中心となっているのが、江戸時代より商業の中心として栄えた中城通りに残る商家「大徳」と「野村」。商業都市として繁栄していた往時を偲ばせる建物として貴重な物です。商売を別の場所に移し使われなくなっていた建物は、市民と市の熱意と、所有者の厚意によって土浦市の観光発信基地・市民や利用者の交流の場として生まれ変わりました。

今回はこの土浦まちかど蔵「大徳」「野村」をご紹介します。

土浦まちかど蔵「野村」は、江戸時代より続く商家「野村家」が明治頃より砂糖商を営んできたところudur。建物は安政7年に建てられたもので商いに利用されてきました。車社会の進展や建物の老朽化などにより、昭和43年頃に別の場所へ移転、その後はしばらく空き家となっていました。平成4年ごろから、地元の趣味の会などの活動の場として時々借用されるようになりました。その頃所有者が建物を解体し駐車場にする計画が持ちあがりましたが利用している方々の働きかけもあって、平成6年より5年間土浦市が借り受け運営するようになりました。その後市が敷地を買い取り、建物は所有者の寄贈をうけ、平成14年に土浦まちかど蔵「野村」として改修、オープンをしました。母屋部分は休憩所、はた織り体験教室、予科練関連の資料展示室となっています。袖蔵はそば打ち等の体験が出来る体験工房に、文庫蔵は写真などの展示が出来るギャラリーに、砂糖の保存に使われていたレンガ蔵はそのレトロな雰囲気を活かした「喫茶 蔵」に生まれ変わりました。

◀土浦まちかど蔵「野村」

「野村」にある機織り機

「大徳」1階。いらっしゃった方々が休憩などで自由に使えます

「大徳」2階。貸部屋。ギャラリーや発表会などに使われています。

この日多目的室では、翌日から始まる展示会の為の準備が行われていました

「喫茶 蔵」レンガ蔵を改装。落ち着いた一時を過ごせます



土浦まちかど蔵「大徳」は江戸時代より続く商家「尾形屋」が江戸期より呉服商を営んできたところです。江戸後期に建てられたこの建物では駅前大通りに移転する昭和49年まで商売を行ってまいりました。平成9年に見世蔵、袖蔵、元蔵、向こう蔵の4棟が土浦市に寄贈され、改修の後、平成10年土浦まちかど蔵「大徳」としてオープンしました。見世蔵は1階は観光物産館、観光案内所、無料休憩所、土浦市観光協会事務所、2階は多目的室として貸し出しされています。袖蔵の1階では土浦市の観光として、花火や帆船などを展示、2階では商家歴史のコーナーとして、大徳の所有物などを展示しています。

現在は、(社)土浦市観光協会が土浦まちかど蔵「大徳」「野村」の管理・運営を行い、名実ともに土浦市の観光と文化の情報発信の中心として活用されています。

(社)土浦市観光協会では、「蔵まつり」として、第3日曜日に野菜などの季節物の販売を行っています。その他、土浦キララまつり(8月第1土・日曜日開催。会場の一つとなっている)や、亀城公園での桜まつりなど、市内で行われるイベ

ント開催時期にはそのイベントに合わせた企画・運営を行っています。

また、土浦市には歴史的価値のある建物が沢山残っているので、古い建物の所在地などを掲載したパンフを作成したりして、訪れる方々が市内を散策し易いようにしています。

このような日々の積み重ねにより、土浦まちかど蔵オープン以降ウォーキングやサイクリングの愛好家の市内への来訪が増えたそうです。

歴史的建物は、ただそこにあるだけでは街づくりや景観づくりには何ら寄与しません。そこを活かし、地域における役割を担うことによって、その存在価値が生まれるのではないのでしょうか。

土浦まちかど蔵「大徳」「野村」の地域における存在価値は、運営・管理されている方々の努力によって、日々大きくなっています。(田所)

撮影：槍崎 敏

土浦まちかど蔵「大徳」「野村」

問合せ先

(社)土浦市観光協会

〒300-0043 土浦市中央1-3-16

Tel.029-824-2810 Fax.029-824-2819

URL:http://tutiura.727.net/



「大徳」袖蔵2階。かつて使用されていたレジスターの存在感に圧倒されます

建物だけでなく、周辺も含めた整備が進められています

